

昨今、通販が日常的に使われるようになり、その輸送箱として段ボールが急増していますが、これにも変化の兆しが。スペイン・バルセロナFESCO（欧州段ボール工業連盟）技術セミナー会場より速報します。

よく段ボール会社の方から「通販の箱は運ぶだけだから安いだけで充分」「印刷も黒一色だから付加価値はつけようがない」と伺いますが、確かにそのとおりと思っています。しかし、その逆説をFESCOのセミナーで聞きました。

今や消費活動の3割以上が通販という中国のように、今日のネット社会では買物物は通販へ急速にシフトしています。今はまだ市場

拡大期なので、競争段階ではありませんが、近い将来は通販業界も競争、選ばれる時代は確実視されています。

値段だけではなく、通販会社のサービス品質や好感度が求められます。

れるはずですが。このため、安ければ安いほど…というステージは早晩に終わるでしょう。そして今年、新たな輸送箱が登場しました。世界で有名な通販大手が映画とコラボした箱の六面体全面を新

通販ケースも美粧化へ



第17回

段ボールケースにおいても重要な役割を担うことになり、具体的には高齢化時代、お年寄りに扱いやすい箱。家庭内に入ってくる箱です。さらに美しさも求めら

るべきです。このため、安ければ安いほど…というステージは早晩に終わるでしょう。そして今年、新たな輸送箱が登場しました。世界で有名な通販大手が映画とコラボした箱の六面体全面を新

これまで小ロット・多品種はフレキシタイルクト印刷の強みとされたものの、この事例のような極端な100にも満たないロットを様々なバージョンで多数を即納することはコストと生産面で実現困難でした。

これを可能にさせたのはデジタル技術で、新たな付加価値として今後も様々なアイデアが形になることでしょう。

質問・問合せは有効社シフト貿易部03-949-9930へ。次回掲載予定は1月7日号。

